

# 授業改善書

科目名	文章作成法
担当者	三浦正雄

## 授業の概要

レポートや論文をはじめ文章の書き方の基礎を指導する授業です。文章を書くための基礎知識から文の作成をへて、文章全体の組み立て、流れ、マナーや読み手に伝わる書き方に至るまで文章を書くための様々な知識や技術について指導しています。

短作文・長作文作成をへて、最終的には資料を参考に自分の意見も主張しながら論文を書く指導を行います。どのようなテーマであっても、読み手に伝えられるようにわかりやすく、なおかつ自分の意見を入れて書くことを目標として指導しています。

<日本語の運用>に接続する形で授業を行いますので、履修者の受講が望ましいと思われれます。

## 授業の問題点

本年は添削を行うのに適正な人数であったため、できるかぎり添削を行うことができました。学生も添削を励みとして、授業に熱意を持つことができたように思います。問題点としましては、履修人数が多いときにどのように添削を進めるかであります。

## 学生の授業満足度

非常に好意的な評価をいただき、ありがたく思っておりますが、課題はあり、①様々な学科の学生のニーズにどのように対応してゆくか、②前項に記しましたように履修人数が多い場合の授業展開、指導過程、添削、発表方法などを毎年、考えてゆく必要を感じております。

## 授業改善の課題と方策

前項に記しましたように、①様々な学科の学生のニーズにどのように対応してゆくか、②履修人数が多い場合の授業展開、指導過程、添削、発表方法などを毎年、考えてゆく必要を感じております。

できるかぎり学生のニーズをコメント用紙などで吸収し、学科を越えた共通項を指導し、また、学生間の相互添削等を取り入れながら、最終的に教員が添削指導できるような工夫をしてゆきたいと存じます。

## その他

全学共通科目であるだけでなく、教職課程・保育士養成課程の選択必修科目ですので、ある程度、子ども発達学科に合わせた内容を入れざるを得ませんが、他学科の学生も履修しているため、幅を持たせる必要があります、この点に難しさがあります。

また、添削指導を行う必要がある科目であるため、人数が多いときの対処が難しい科目であります。